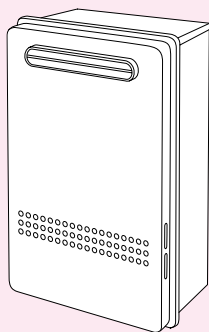


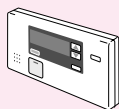
ガス給湯器

133-0040/0042/0045/0048/0050型
133-4030/4032/4035/4040型

< BL認定品 >	型式名	GQ-2416WX	GQ-1616WX
		GQ-2416WX-T	GQ-1616WX-T
		GQ-2416WX-TB	GQ-1616WX-TB
		GQ-2416WX-FFB	GQ-1616RX
		GQ-2416RX	



(133-0040型)



(浴室リモコン別売品)



(台所リモコン)

もくじ

必ずお守りください(安全上の注意).....	1
各部のなまえとはたらき(本体)	9
各部のなまえとはたらき(リモコン).....	11
初めてお使いになるときは	15
時計を合わせる	16
使いかた	
お湯を出す/お湯の温度を調節する	17
お風呂にお湯はりをする(お湯はりブザー).....	19
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす	21
操作確認音の消しかた、鳴らしかた	21
リモコンの表示節電機能を変更する	22
冬期の凍結による破損予防	23
日常の点検・手入れのしかた	25
故障かな?と思ったら	27
アフタ-サ-ビスについて	30
主な仕様	31

取扱説明書

大阪ガス

- このたびは大阪ガスのガス給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- ・この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。
 - ・別添の保証書の内容もよくお読みいただき、必ずお買い上げ日・販売店名等の記入を確かめてください。
 - ・この説明書はいつでもご覧になれるところに保管してください。






必ずお守りください(安全上の注意)

安全に正しくお使いいただくために








製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

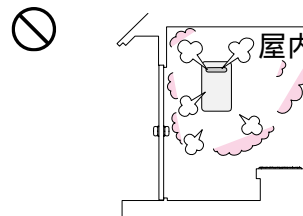
 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の絵表示

	感電注意		禁止
	高温注意		火気禁止
	アース必要		接触禁止
			分解禁止

危険

屋内設置の禁止(屋外設置形のみ)



この本体は屋外設置形です。屋内(浴室を含む)への設置は、絶対にしないでください。
一酸化炭素中毒の原因になります。

警告

ガス漏れ時の処置



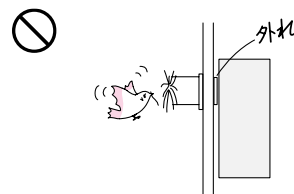
火気禁止



ガス漏れに気づいたときは、次の1～2の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけない。
電気器具(換気扇など)のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しをしない。
周辺の電話も使用しない。
火や火花で引火し、火災のおそれがあります。

1. すぐに使用をやめ、本体のガス栓を閉じる。
2. 販売店または、最寄りのガス事業者(供給業者)に連絡する。

排気部の外れ、穴あき、つまり(屋内設置形のみ)



給・排気部が外れていたり、穴があいていないか確認してください。
給排気トップに鳥などの巣ができていたり、ゴミなどがつまったりしていないか確認してください。

排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素中毒の原因になります。

警告

使用ガス、電源の確認



(銘板) 部分を確認してください。

型式 設置の方式	
定格電圧	AC100V
定格周波数	50 / 60Hz
定格消費電力	
株式会社ナノッツ	

製造年・月を示します。

(例：LPGガスの場合)
LPGガス用

(例：都市ガスの場合)
都市ガス用
13A
12A

銘板(ラベル)に表示しているガスの種類以外では使用しないでください。

表示以外のガスで使用すると、異常な燃焼・点火の時の爆発などの原因になります。

電源はAC100V、50Hzまたは60Hz用です。

他の電源で使用すると、火災・感電の原因になります。

わからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

やけどに注意



高温注意



シャワーなどお湯を使用するときは、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

やけど予防のため。

入浴の際には、手でお湯の温度を確認してから入浴してください。

やけど予防のため。

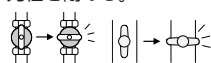
製品の設置・移動工事は

製品の設置・移動及び付帯工事は、販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。

思わぬ事故を予防するため。

異常時・緊急時の処置

1. 給湯栓を閉める。
2. (リモコンのある場合) 運転スイッチを「切」にする。
3. ガス栓・給水元栓を閉める。



異常時 排気口から煙が出る、こげ臭いなどまたは、地震・火災などの緊急の場合は上記の処置をし、すぐに販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

火災・感電・故障などの予防のため。

火災の予防

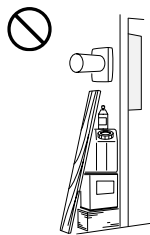
【屋外設置形の場合】



本体や排気口のまわりに燃えやすい物(洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など)を置かないでください。

火災の原因になります。

【屋内設置形の場合】



本体や給排気トップのまわりに燃えやすい物(洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など)を置かないでください。

火災の原因になります。

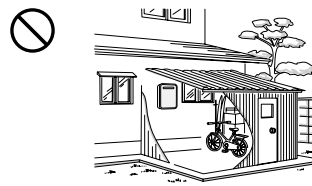
警告

波板囲いなどの禁止

【屋外設置形の場合】

増改築などによって、本体を屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをしないでください。

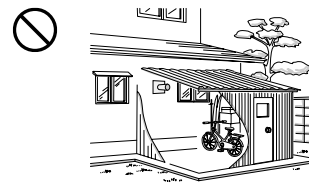
一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



【屋内設置形の場合】

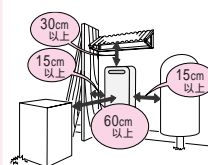
増改築などによって、給排気トップを屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをしないでください。

一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



周囲の防火措置について

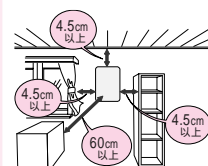
【屋外設置形の場合】



本体のまわりに燃えやすい物(樹木・木材・箱など)がある場合は、最低限必要な距離をとってください。

火災予防のため。

【屋内設置形の場合】

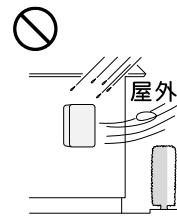


本体や給排気筒のまわりに燃えやすい物(木材・棚・カーテンなどの布・箱など)がある場合は、最低限必要な距離をとってください。

火災予防のため。

アフターサービス上の寸法です。

屋外設置の禁止(屋内設置形のみ)



この本体は屋内設置形です。屋外への設置は絶対にしないでください。

雨水が侵入したり、炎が風にあおられたりして、故障や火災の原因になります。

⚠️ 注意

やけどに注意



接触禁止



排気口や排気筒のまわりは、使用中や使用後しばらくは高温です。手を触れないでください。

やけど予防のため。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本体のまわりはきれいに

本体のまわりはいつもきれいにしておいてください。

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、本体の内部にゴミが侵入したりクモの巣がはったりして、本体の損傷や火災の原因になることがあります。

用途について

台所・お風呂などの給湯、シャワー以外の用途には使用しないでください。

思わぬ事故を予防するため。

本体や配管内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。

お願い

ア - スの確認



ア - スする！

この本体には、ア - スが必要ですので確認してください。本体が故障した場合、感電の原因になります。

停電時の処置

停電したときは、運転が停止します。停電後、設定した現在時刻がリセットする場合がありますので確認してから使用してください。（電源プラグを抜いたときも同じです。）

電源プラグは確実に



電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込んでください。

ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。

感電に注意

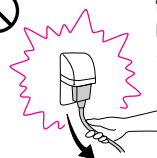


感電注意



電源プラグは、ぬれた手でさわらないでください。感電の原因になります。

抜き差しはプラグを持って



電源プラグの抜き差しは、プラグを持っておこなってください。

コードを持って抜くと芯線の一部が断線して、発熱・火災の原因になります。

本体・リモコンの分解禁止



分解禁止

本体・リモコンは絶対に分解しないでください。故障の原因になります。

リモコンについて



リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。

浴室リモコンは防水型ですが、故意に水をかけないでください。

故障の原因になります。（台所リモコン、増設リモコンは防水型ではありません。）

台所リモコン、増設リモコンに炊飯器、電気ポットなどの蒸気を当てないでください。

故障の原因になります。

市販の補助用具使用について

この本体の純正部品以外は使用しないでください。

思わぬ事故を予防するため。

水圧の低い地域では、泡沫水栓を使用しないでください。

給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター（金網）を掃除してください。

（わからないときは、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください。）

お願い

太陽熱温水器との接続時の注意

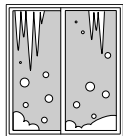
太陽熱温水器と接続できますが、高温のお湯が出るなど、やけどの危険がありますので、注意して使用してください。

積雪時の注意

積雪時には給・排気口の点検、除雪をおこなってください。

給・排気口への積雪や屋根から落ちた雪により、給・排気口がふさがれて不完全燃焼し、本体の故障の原因になることがあります。

凍結に注意



冬期は、凍結による本体の破損予防のため必要な処置をしてください。

(☞P23,24)

凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

日常のお手入れ

浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

温泉水や自家用井戸水で使うと

水質によっては、本体内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります。

長期間使用しない場合

長期間使用しない場合、凍結および万一のガス漏れを防止するため、必要な処置をしてください。
(☞P24)

この製品は一般家庭用です

業務用のような使い方をされると、製品の寿命を短くします。この場合の修理は、保証期間内でも有料となります。

結露現象に注意

水を出すときには、給湯器の運転スイッチ「切」の状態でお湯側より水を出すことはしないでください。

シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

お湯を出すときには、給湯器の運転スイッチが「入」であることを確認してお湯を出してください。

運転スイッチ「切」の状態でお湯側より水を出すと、熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因となったり、電気部品の損傷につながります。

特監法対象製品です(屋内設置形のみ)

この製品の設置工事及び変更工事は、法律(特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律)に基づいておこない、工事完了後本体と(給・排気筒に法定のステッカーを貼り付けることになっておりますので確認してください。

お願い

ガス事故防止

使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

排気ガスについて

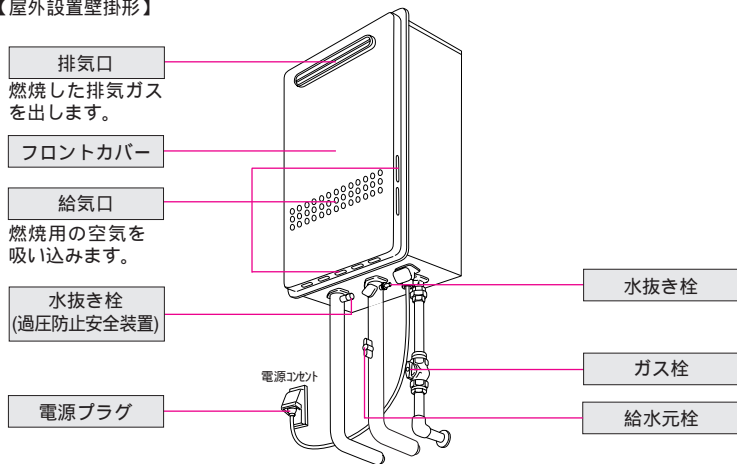
排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシ(網入りガラスなど)に当たらないように設置してください。
増改築時と同様に注意してください。
ガラスが割れたり、変色する原因になります。

各部のなまえとはたらき(本体)

本 体

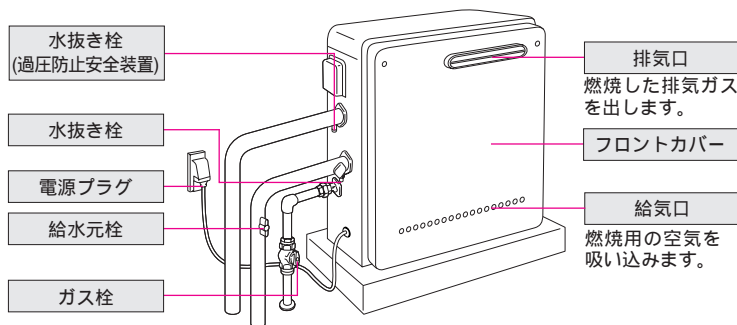
133-0040型, 133-4030型

【屋外設置壁掛形】



133-0050型, 133-4040型

【屋外設置据置形】



上のイラストは施工例です。

配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

品名と外観

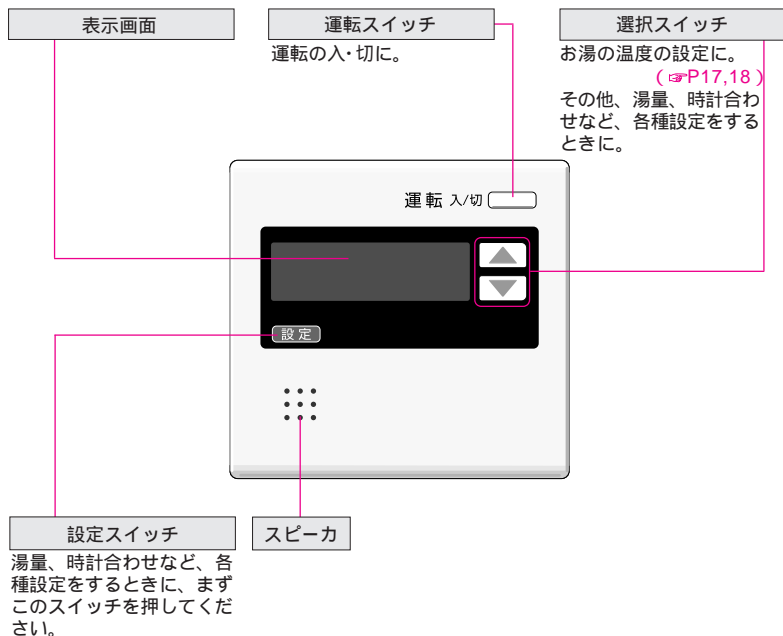
排気部の形状が異なり設置形態が変わります。

	PS設置前方排気形	PS設置後方排気形
屋外設置形	133-0042型 133-4032型	133-0045型 133-4035型
屋内設置形	屋内設置強制給排気形 (二重管)	
	133-0048型	

各部のなまえとはたらき(リモコン-1)

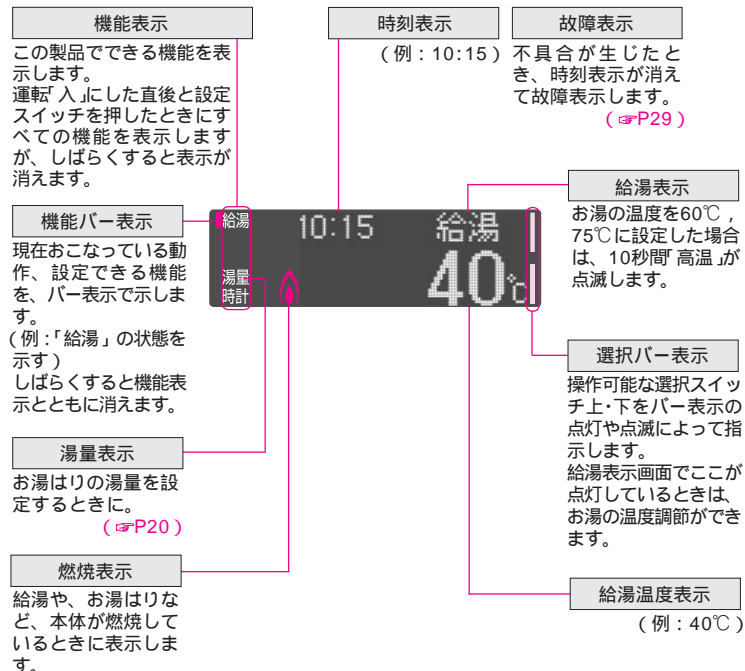
台所リモコン

(台所などに取り付けます)



表示画面

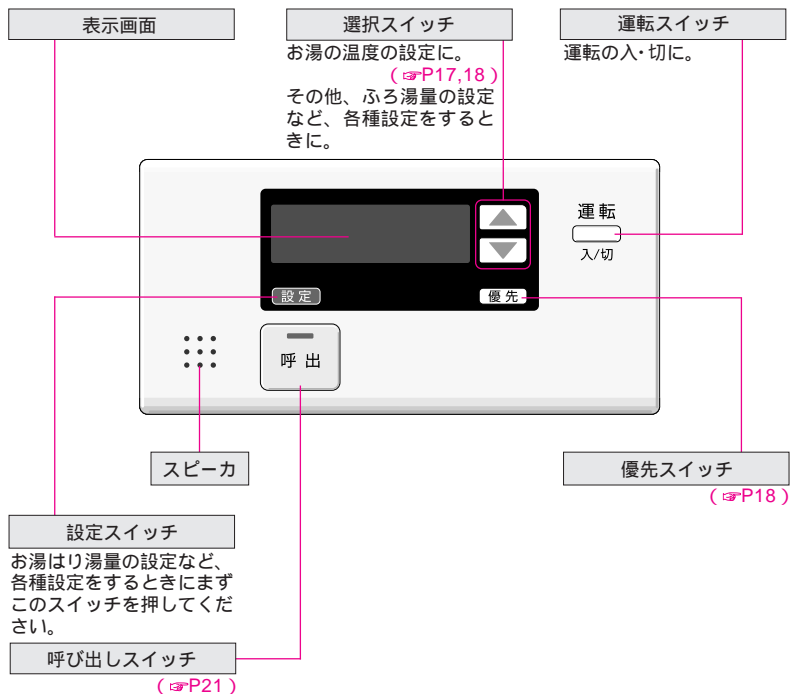
下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。(使いかたの各ページ参照)



各部のなまえとはたらき(リモコン-2)

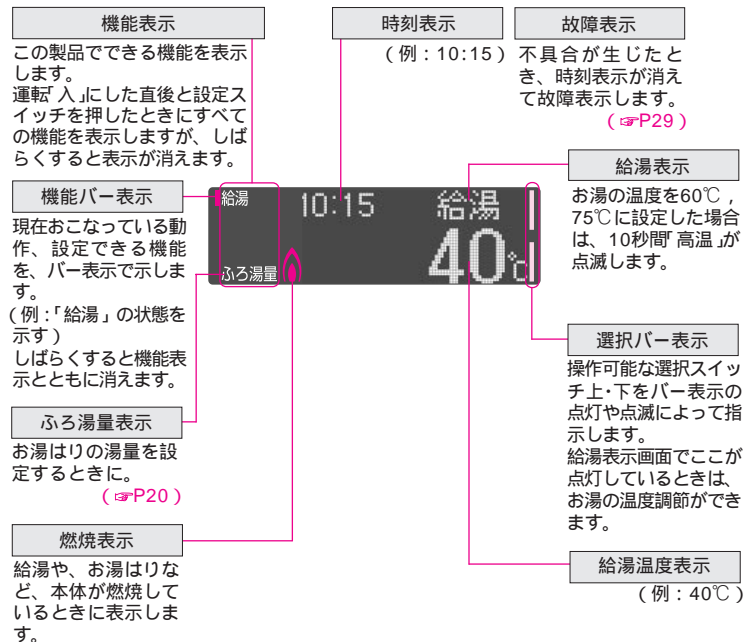
浴室リモコン(138-0012型)<別売品>

(浴室に取り付けます)



表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。(使いかたの各ページ参照)



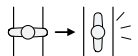
初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

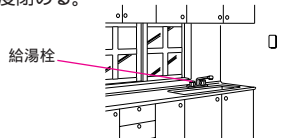
1～4の手順でおこなってください。

<屋外設置壁掛形の例>

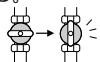
1 給水元栓を全開にする。



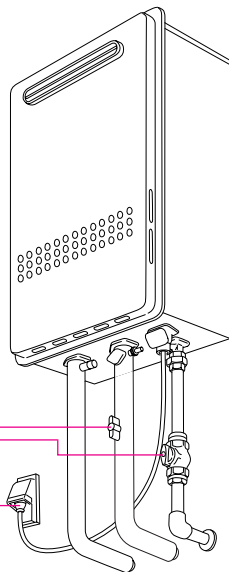
2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。



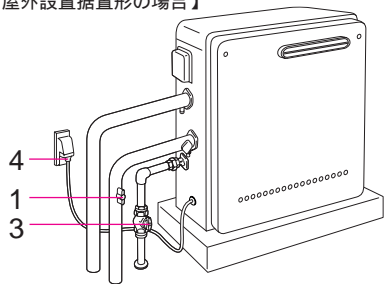
3 ガス栓を全開にする。



4 電源プラグを差し込む。



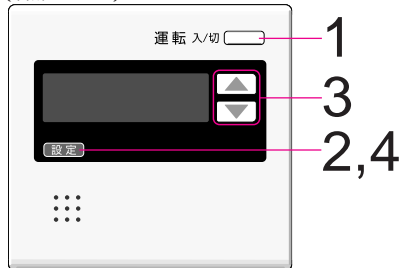
【屋外設置据置形の場合】



時計を合わせる

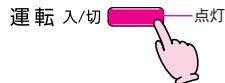
(台所リモコンがある場合)

(台所リモコン)

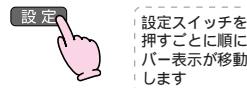


台所リモコンがない場合は、時刻表示しないため、以下の操作は不要です。

1 台所リモコンの
運転スイッチを「入」にする



2 設定スイッチを押して
バー表示を「時計」の位置にする

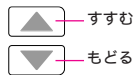


設定スイッチを押すことに順にバー表示が移動します

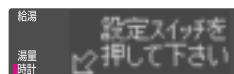


バー表示 = 「時計」

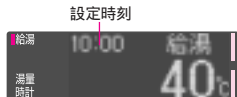
3 選択スイッチで現在時刻を設定する



一度押すごとに1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。

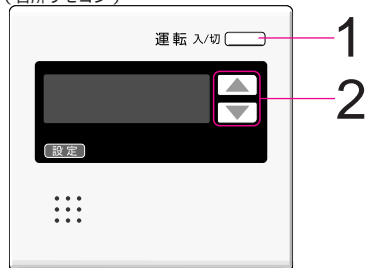


4 設定スイッチで確定
(元の画面表示に戻る)

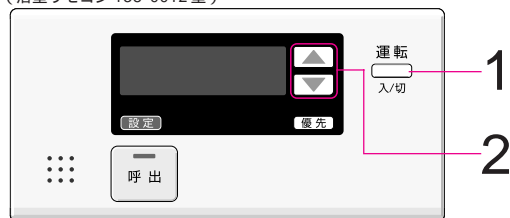


お湯を出す/お湯の温度を調節する

(台所リモコン)



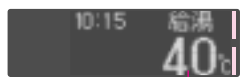
(浴室リモコン 138-0012 型)



ここでは台所リモコンでご説明します

< 運転スイッチ「切」のとき >

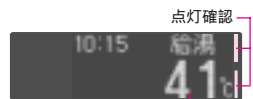
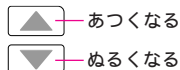
1 運転スイッチを「入」にする



前回に設定した給湯温度
(例: 40℃)

< 一度設定すると記憶します >

2 選択スイッチで給湯温度を調節する
(変更しないときは温度を確認する)



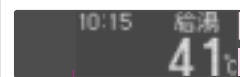
変更した給湯温度

3 給湯栓を開ける



燃烧中 点灯

4 給湯栓を閉める



消灯



警告



やけど予防のために。
高温注意

シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

60, 75℃に設定したときは、約10秒間、高温表示が点滅してお知らせします。

表示の温度をよく確かめてから使用してください。60, 75℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

表示節電機能がはたらいて画面表示が消えている場合 (P22)、給湯栓を開けると再び画面表示しますので、給湯温度をよく確かめてから使用してください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は《優先》を切り替えしないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。



約10秒間 点滅



< 浴室リモコン表示画面 >



(℃: 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60	75
食器洗いなど	シャワー、給湯など	給湯など	給湯など	給湯など	給湯など	給湯など	給湯など	給湯など	給湯など	給湯など	給湯など	給湯など	高温

初期設定(工場出荷時) = 40℃

いったん運転を切り、再度使用する場合、前回の設定温度が75℃のときは、安全のため60℃になります。

サーモ付混合水栓の場合は、リモコンのお湯の温度設定をご希望の温度より約10℃高く設定すると、ちょうどよくなります。

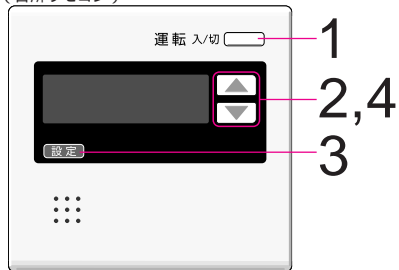
お湯の温度の調節ができない場合は、以下の操作をしてください

	湯温調節できない状態	湯温調節するには (優先切替)	湯温調節できる状態	
浴室リモコン	<p>点灯していない</p>	<p>優先スイッチを「入」にする</p> <p>点灯 → 優先</p>	<p>点灯</p>	優先スイッチが点灯し、そのリモコンでお湯の温度の調節ができます。
台所リモコン	<p>点灯していない</p>	<p>運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする</p> <p>運転入/切</p> <p>消灯 → 点灯</p> <p>お湯はりにこの操作をすると設定した湯量ではお湯はりブザーは鳴りません。</p>	<p>点灯</p>	温度表示は例です。

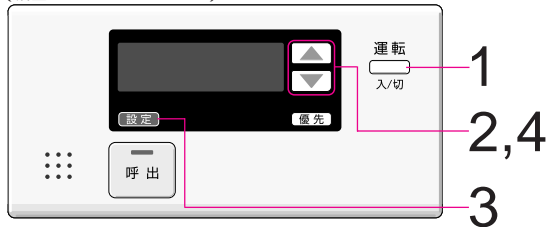
お風呂にお湯はりをする(お湯はりブザー)

ここでは台所リモコンでご説明します

(台所リモコン)



(浴室リモコン 138-0012 型)



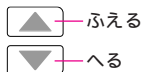
浴そうにお湯をはるとき、お湯の量を設定しておくと、その量になったときにリモコンのブザーが約10秒間鳴ってお知らせします。
(お湯は自動的に止まりません)



運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうのふたをする。
(お湯はり部分は開ける)

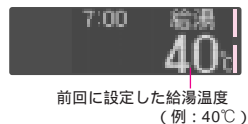
4 選択スイッチでふる湯量を調節する (設定スイッチで確定する)



設定すると、元の画面表示に戻ります。

<運転スイッチ「切」のとき>

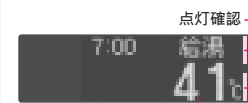
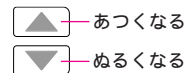
1 運転スイッチを「入」にする



前に設定した給湯温度 (例: 40℃)

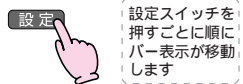
<一度設定すると記憶します>

2 選択スイッチでお湯はり温度を調節する (変更しないときは温度を確認する)



変更したお湯はり温度

3 設定スイッチを押してバー表示を「湯量」の位置にする



バー表示 = 「湯量」



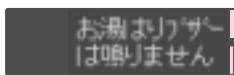
お湯はり湯量(例: 180ℓ)
初期設定(工場出荷時) = 180ℓ

<一度設定すると記憶します>
と記憶する

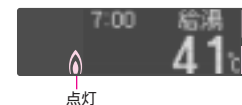
5 給湯栓を開ける

40~26℃(20ℓきざみ)・300・350・400の値と、ブザーなしの設定ができます。(目安の量)

サーモ付混合水栓の場合は、設定した湯量でブザーが鳴らないことがあります。
(P 28)



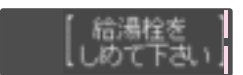
<ブザーなし設定時の表示>



点灯

6 ブザーが鳴ったら給湯栓を閉める

ブザー(ピピッ音)が鳴ったら、設定量お湯はりしました。お湯を止めてください。



お湯はり温度の目安

(℃: 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ			ふつう								あつめ

初期設定(工場出荷時) = 40℃



警告

やけど予防のために。



高温注意

お湯はりは、優先側のリモコンの給湯温度でおこないます。必ず優先側の給湯温度を確認してください。

お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、設定したお湯はり温度のお湯が出ます。お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、使用した分だけお湯はり量が少なくなります。

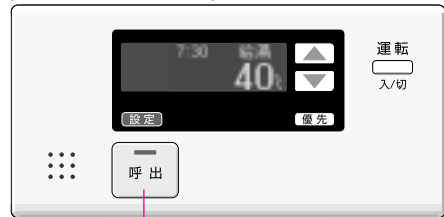
前日などの残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴そうに残っているお湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの量より多くなります。お湯はり中に、台所リモコンで優先を切り替えるため運転スイッチをいったん「切」にし再度「入」にした場合、設定した湯量でお湯はりブザーは鳴りません。

使いかた

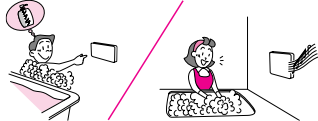
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす

(台所リモコン・浴室リモコンがある場合)

(浴室リモコン 138-0012 型)



浴室にいるときに、何か必要な物があつたり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼び出しスイッチで知らせることができます。(インターホンではないので会話はできません)



呼び出しスイッチを押す



押し続けると、手を離すまで呼び出し音をくりかえします。

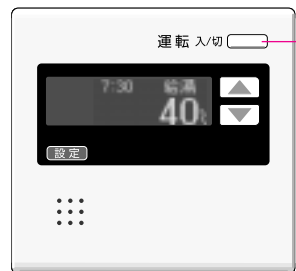
呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。

使いかた

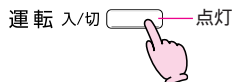
操作確認音の消しかた、鳴らしかた

各リモコンで個別に設定できますがここでは台所リモコンでご説明します

リモコンは各スイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」という音がします。お好みによりこの音を鳴らさないようにしたり、鳴るようにしたりできます。(お買い上げ時は鳴るように設定しています。)



運転スイッチを 5 秒以上押し続ける



呼び出しブザーおよびお湯はりブザーは、操作音を消しても鳴ります。

使いかた

リモコンの表示節電機能を変更する

(浴室リモコン 138-0012 型)



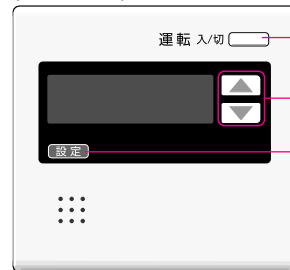
3
1
2,4

無駄な電力消費を防ぐため、また画面の焼付防止のため、機器を使用しないまま約10分たつと表示画面が消えます。(運転ランプのみ点灯)
再使用したり、いずれかのスイッチを押すと再び表示します。

初期設定(工場出荷時) = 「する」

それぞれのリモコンで設定してください

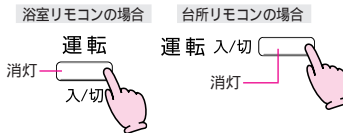
(台所リモコン)



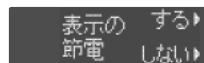
1
3
2,4

1 運転「切」にする

運転「切」の状態でのみ設定の変更ができます。



2 設定スイッチを「設定」押す



3 選択スイッチで変更する

する	無駄な電力消費を防ぐため、また画面の焼付防止のため、機器を使用しないまま約10分たつと画面表示が消えます。(運転ランプのみ点灯) 再使用したり、いずれかのスイッチを押すと再び表示します。
しない	運転「入」の状態ならば、画面表示は消えません。(画面の焼付防止のため、機器を使用しないまま約10分たつと画面の状態が変わりますが、再使用したり、いずれかのスイッチを押すと再び表示します。)

4 設定スイッチを押す



そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。使用しない場合は、そのまま30秒放置しておくで運転「切」の状態に戻ります。

冬期の凍結による破損予防

冬期には本体や配管内の水が凍結し、破損することがありますので、以下の方法で凍結を予防する必要があります。

通常の寒さのとき [外気温が-15℃までで無風のとき]

自動的に凍結予防します。

電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。
リモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。

気温が下がってくると、凍結予防ヒータが自動的に作動して本体内を保温し、凍結を予防します。

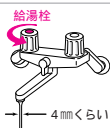
凍結予防ヒータでは、給水・給湯配管や、給水元栓などの凍結は予防できません。
必ず保温材または、電気ヒータを巻くなどの処置をしてください。
(わからないときは、販売店に確認してください。)

冷え込みが厳しいとき [外気温が極端に低くなる日(-15以下)や、それ以上の気温でも風のある日]

以下の要領で、通水による凍結予防をしてください。

電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。

1. <リモコンのある場合>
運転スイッチを「切」にする。
2. ガス栓を閉める。
3. お風呂の給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc・・・太さ約4mm)を流したままにしておく。
サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。
4. 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。



この方法は、本体だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。
やけど予防のため。
この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。

結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態では給湯栓から水を出さないようお願いしていますが、凍結予防の処置の場合は問題ありません。(P7)

凍結して水が出ないとき

1. ガス栓・給水元栓を閉める。
2. <リモコンがある場合>運転スイッチを「切」にする。
3. 給湯栓を開ける。
4. ときどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
5. 水が出るようになっても、本体や配管から水漏れがないかよく確認の上、15ページの「初めてお使いになるときは」の手順1～4にしたがって使用してください。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。本体の故障の原因となります。
凍結により本体が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

長期間使用しないとき

以下の要領で、水抜きによる凍結予防をしてください。



お湯の使用後は、本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

集合住宅の場合は、床やパイプシャフト内部に水がこぼれないよう容器などで排水を受けてください。

- 1 ガス栓を閉める。
- 2 <リモコンがある場合>運転を「切」にする。
<リモコンがない場合>いずれかの給湯栓を全開にする。
- 3 <リモコンがある場合> 2の操作より10秒以上経過後、電源プラグを抜く。
<リモコンがない場合> 2の操作より30秒以上経過後、電源プラグを抜く。

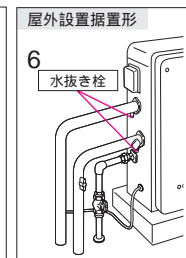
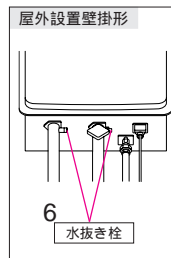
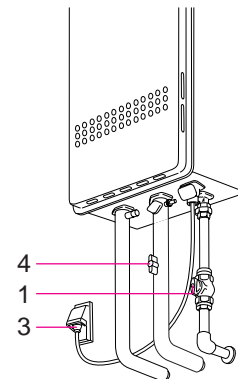
ぬれた手でさわらないで

- 4 給水元栓を閉める。
- 5 <リモコンがある場合> すべての給湯栓を全開にする。
- 6 すべての水抜き栓を左に回してはらず。
(水抜き栓からお湯または水が約700cc出ます。)

水が十分に抜けていなければ凍結し、破損するおそれがあります。

- 7 6の操作により10分間経過後、完全に排水したことを確認し、すべての水抜き栓、およびすべての給湯栓を閉める。

この方法では、給水・給湯配管や、給水元栓などの凍結は予防できません。
必ず保温材または、電気ヒータを巻くなどの処置をしてください。
(わからないときは、販売店に確認してください。)



再使用のとき

1. すべての水抜き栓が閉まっていることを確認する。
2. すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
3. 15ページの「初めてお使いになるときは」の手順1～4にしたがってください。

日常の点検・手入れのしかた

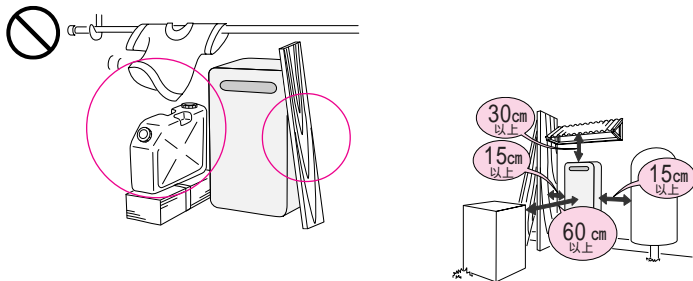
点 検 (月1回程度)



お湯の使用後は、本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

チェック!

本体や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレ-缶など、燃えやすいものを置いていませんか。



チェック!

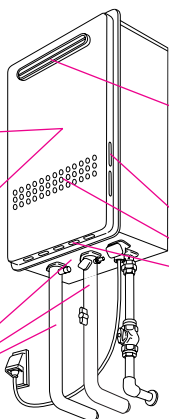
運転中に本体から異常音が聞こえませんか。

チェック!

本体の外観に異常な変色やキズはありませんか。

チェック!

本体・配管から水漏れはありませんか。



(例：133-0040型)

チェック!

排気口がほこりなどでふさがっていたり、スズがついていませんか。

チェック!

給気口がほこりなどでふさがっていませんか。

お手入れ (月1回程度)

本 体

本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと十分水気をふきとってください。特に汚れのひどいときには、中性洗剤をお使いください。

リ モ コ ン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。(台所・増設リモコンは防水タイプではありません。)

< 定期点検のすすめ (有料) >

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら-1

次のことをお調べください

リモコンの運転ランプが点灯しない

停電していませんか？
電源プラグが差し込まれていますか？

給湯栓を開いてもお湯が出ない

ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
断水していませんか？
給湯栓は充分開いていますか？
凍結していませんか？
ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？
LPガスの場合、ガスがなくなっていますか？

高温のお湯が出ない
低温のお湯が出ない

ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
リモコンの給湯温度設定は適切ですか？(P17,18)
上記2点で問題のない場合は、P28「低温のお湯が出ない」を参照してください。

次のような場合は故障ではありません

給湯栓を絞りすぎて水になった

給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5%以下になったとき消火します。
給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。

給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない

本体から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。

お湯が白く濁って見える

これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。
ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違い、無害です。

寒い日に排気口から白い煙が出る

冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えます。

本体の給湯側の水抜き栓(過圧防止安全装置)からお湯(水)が少しの間出ることがある

製品の機能上(しくみ)であり、異常ではありません。

次のような場合は故障ではありません

運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする

運転スイッチの「入・切」及び給湯栓を開めた時に、モータが動く音(クックッ、クー)がする。

低温のお湯が出ない

再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転します。
再使用時にお湯の温度を早く安定させるためです。

水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。
給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。

ソーラー接続ユニットを使用して太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器でお湯の温度が高くなるため低温のお湯がない場合があります。

表示画面が点滅表示になっている

停電後、再通電すると表示画面の時刻表示が点滅したり、初期設定に戻る場合があります。なお、給湯温度表示・お湯はりプザー湯量表示などもお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので、確認してください。

停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう

停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。

設定量までお湯はりしてもお湯はりプザーが鳴らない

お湯はりプザーは、給湯器で燃焼したお湯が設定量連続して出ると鳴るしくみです。サーモ付混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるので、設定したお湯はり量より水の分だけ多いところでプザーが鳴ります。

お湯はりに中、台所リモコンで優先を切り替えるため運転スイッチをいったん「切」にし再度「入」にした場合、設定した湯量ではお湯はりプザーは鳴りません。(P20)

リモコンの画面表示がいつのまにか消えている

表示節電機能によって、機器を使用しないまま約10分たつと画面表示が消えます。(P22)

リモコンの画面表示がいつのまにか流れるように動いている

表示節電を「しない」に設定した場合、機器を使用しないまま約10分たつと、画面の焼付防止のため、画面の状態が変わります。(P22)

スイッチを押したらスイッチの機能が動かず給湯温度表示画面になる

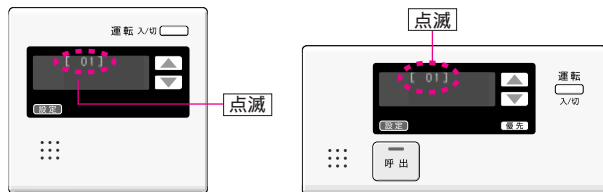
どちらの場合も、再使用したり、いずれかのスイッチを押すと再び表示します。
スイッチを押した場合は、一回押すと元の画面に戻り、もう一回押すとそのスイッチの機能が働きます。

故障かな？と思ったら -2

(リモコンがある場合)故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、その原因を故障表示が点滅してお知らせします。下表に応じた処置をしてください。

例：【01】を表示したとき、下図のような点滅をくりかえします。



故障表示	原因	処置
01	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
11	点火エラーが生じたため	ガス栓が開いているか確認し、運転スイッチをいったん「切」にして再度「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
99	本体の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。

— 以下の場合、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください —

上記以外の表示（例：【61】など）が出るとき
上記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
その他、わからないとき

アフタ - サ - ビスについて

サービスを依頼される時

27～29ページの「故障かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

品名…………… 下記の要領で、リモコンで製品名をお調べください

1 運転スイッチを「切」にする

運転 入/切
消灯

2 選択スイッチ(上)を 2秒 押す

選択

<リモコン表示画面の表示例>

キシュコード

N-133-4030

製品名

製品名をお知らせください。

運転スイッチを「入」にするか、しばらくすると、表示が消えます。

リモコンが点灯しない場合は、本体の正面左下に（例）
貼り付けてある銘板をご覧ください。
（右記のように製品名を記載しています）



お買い上げ日… 保証書をご覧ください
異常の状況… 故障表示など、できるだけ詳しく
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日



保証について

この取扱説明書には保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年です。
但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで本体を移設される場合は、本体(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業所、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、本体の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

24号					
製品名	133-0040型	133-0042型	133-0045型	133-0048型	133-0050型
型式名	GQ-2416WX	GQ-2416WX-T	GQ-2416WX-TB	GQ-2416WX-FFB	GQ-2416RX
種類	給湯方式 先止め式	屋外設置形		屋内設置形	屋外設置形
設置方式	放電点火式				
点火方式	放電点火式				
水圧	使用水圧 kPa	98.1 - 98.1 (1.0 - 10.0kgf/cm ²)			
	作動水圧 kPa	9.81 (0.1kgf/cm ²)			
最低作動流量	ℓ/分	3.5			
外形寸法	mm	高さ600×幅350×奥行200	高さ640×幅350×奥行240	高さ630×幅500×奥行200	
質量(本体)	kg	21	20	23	
接続口径	給湯	R3/4			
	給水	R3/4			
	ガス	R1/2			
電気関係	電源	AC100V (50/60Hz)			
	消費電力(50/60Hz) W	57 / 57	65 / 65	75 / 75	57 / 57
	待機消費電力 W	(凍結予防ヒータ 125)			
湯温制御方式	運転スイッチ「入」約3.0W(省電力モード)、「切」約2.9W < 台所リモコン取付 >				
安全装置	電子式ガス比例制御方式				
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置				

16号				
製品名	133-4030型	133-4032型	133-4035型	133-4040型
型式名	GQ-1616WX	GQ-1616WX-T	GQ-1616WX-TB	GQ-1616RX
種類	給湯方式 先止め式	屋外設置形		
設置方式	放電点火式			
点火方式	放電点火式			
水圧	使用水圧 kPa	98.1 - 98.1 (1.0 - 10.0kgf/cm ²)		
	作動水圧 kPa	9.81 (0.1kgf/cm ²)		
最低作動流量	ℓ/分	3.5		
外形寸法	mm	高さ600×幅350×奥行170	高さ630×幅500×奥行200	
質量(本体)	kg	18	21	
接続口径	給湯	R1/2		
	給水	R1/2		
	ガス	R1/2		
電気関係	電源	AC100V (50/60Hz)		
	消費電力(50/60Hz) W	42 / 42	60 / 60	42 / 42
	待機消費電力 W	(凍結予防ヒータ 125)		
湯温制御方式	運転スイッチ「入」約3.0W(省電力モード)、「切」約2.9W < 台所リモコン取付 >			
安全装置	電子式ガス比例制御方式			
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置			

能力表

製品名は仕様表を参照してください。

24号	型式名	GQ-2416WX ,GQ-2416WX-T ,GQ-2416WX-TB ,GQ-2416WX-FFB ,GQ-2416RX				
使用ガス	13A	1時間当りのガス消費量(最大消費量)	出湯能力(最大時) ℓ/分			
			都市ガス用	52.3kW(45.000kcal/h)	24	15
			L Pガス用	52.3kW(3.75kg/h)	24	15

・型式名GQ-2416WX-FFBは、都市ガス13Aのみです。

16号	型式名	GQ-1616WX ,GQ-1616WX-T ,GQ-1616WX-TB ,GQ-1616RX				
使用ガス	13A	1時間当りのガス消費量(最大消費量)	出湯能力(最大時) ℓ/分			
			都市ガス用	34.9kW(30.000kcal/h)	16	10
			L Pガス用	34.9kW(2.5kg/h)	16	10